

早稲田大学大学院商学研究科 修士課程（一般）入学試験要項 2025年4月/9月入学

目次

1. 出願	p.2
（1）募集人員	p.2
（2）出願資格	p.2
（3）出願日程	p.3
（4）入学検定料	p.3
（5）入学検定料返還および免除制度	p.4
（6）出願書類作成上の注意	p.4
（7）出願書類一覧	p.5
（8）受験票	p.7
2. 入学試験	p.7
（1）試験日程	p.7
（2）試験における注意事項	p.7
3. 入学手続	p.8
（1）入学手続締切日	p.8
（2）入学手続書類	p.8
（3）留学ビザ	p.9
（4）入学金・学費・諸会費	p.9
（5）奨学金制度	p.10
（6）教育職員免許状	p.10
4. 受験上の注意事項	p.10

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・ウェアラブル端末等の通信機能を持った電子機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

<個人情報の取扱いについて>

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

早稲田大学大学院 商学研究科商学専攻のポリシー

1 学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

早稲田大学の総合性や伝統を生かし、多様な学問の知識を教授することにより、グローバル化する社会において主体的に貢献できる人材を育成する。とくに商学とその関連領域についての高度にして専門的な学術の理論及び応用についての研究と教授を行い、その深奥を究めることによって、広い視野と的確な判断力を備えたリーダーとなるべき学生の教育に努める。

修士課程においては、専門分野に関して、精深な学識を授け、研究者または高度専門職業人に必要な能力を養成する。博士後期課程においては、自立した研究者として研究活動を行うために必要となる能力と学識を備えた学生を育成する。

2 教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本研究科では、経営管理（経営専修、マーケティング・国際ビジネス専修、金融・保険専修）、会計（会計専修）、産業・経済（理論・計量専修、公共政策・経済史専修）の3コース6専修を置き、それぞれのコースまたは専修を中心としながらも、広く商学全般について研究、教授を行う。

修士課程における講義科目は、学生が多角的な研究方法を学ぶとともに、専門分野に関する基礎から応用までの知識を獲得することにより、修士論文作成のための土台を形成できるように構成される。

演習科目は、講義科目よりも専門的な教材を使用し、修士論文作成のための研究テーマ設定、研究方法の習得を可能とするように構成される。また、教員と学生および学生同士の議論を通して、研究に関する知的スキルを錬磨する場としての役割も担う。

研究指導においては、学生が選択した研究テーマに関して、教員から個別の指導・助言を与えるとともに、学生同士の議論を通して、より論理的かつ説得力のある研究成果をまとめ上げる場を提供する。

博士後期課程における演習科目は、学位論文作成のための研究テーマ設定、研究方法の習得を可能とするように構成される。また、教員と学生および学生同士の議論を通して、研究に関する知的スキルを錬磨する場としての役割も担う。

研究指導においては、学生が選択した研究テーマに関して、教員から個別の指導・助言を与えるとともに、学生同士の議論を通して、より論理的かつ説得力のある研究成果をまとめ上げる場を提供する。また、学生に、指導教員の研究指導に基づき、十分な時間を割いて学位論文の完成に専念することを求める。

3 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、高い基礎学力を備え、知的好奇心が旺盛で、本学の理念である進取の精神に富む勉学意欲の高い学生を、わが国をはじめ世界各国から迎え入れる。

修士課程入学者については、商学分野に関する学部卒業程度の基礎知識を有しているとともに修士論文作成に関する問題意識、研究に真摯に取り組む姿勢が求められる。

博士後期課程入学者については、商学分野に関する専門的知識を有することはもとより、自立した研究者として研究を遂行しうるだけの研究方法と研究に対する基本的意識・態度が形成されていることが求められる。

また、伝統ある本研究科の特徴を生かすべく、本学商学部からの入学者受け入れを拡充するために、推薦入学制度、商学研究科設置科目の先取り履修、修士課程早期修了制などの諸制度を充実させている。さらに、本学他学部を対象とした推薦入学制度も実施している。これらに加え、入試回数の複数化などを通じて、基礎学力と思考力を兼ね備えた学生を広く学内外から受け入れる。

1. 出願

(1) 募集人員

80名以内

(2) 出願資格

下記①～⑥のいずれかを満たす者。

- ① 大学を卒業した者、および本研究科入学までに卒業見込みの者
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および本研究科入学までに授与される見込みのある者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、または本研究科入学までに修了見込の者
- ⑤ 外国において学校教育における15年の課程を修了、または、本研究科入学までに修了見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑥ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学までに22歳に達する者

*「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における「16年目の課程」を修了した者」という意味です。16年間教育を受けたかではなく、「16年目の課程を修了しているかどうか」で判断します。初等～高等教育までの正規の課程の年数が16年未満の国の課程を修了した方は、事前に学歴の審査を行います。学歴確認フォームをダウンロードし、早稲田大学国際アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。

*外国籍の方であっても、日本の大学を卒業している方は「外国学生」には該当しません。

・学歴確認フォーム ダウンロードサイト

<https://www.waseda.jp/inst/admission/en/graduate/japanese/>

・問い合わせ先メールアドレス

iao-gs@list.waseda.jp

***出願期間初日から遡って2年以内に実施された TOEFL iBT70 点以上、TOEIC650 点以上、IELTS 5.5 以上**のいずれかのスコアを有していることが出願条件となります。ただし、英語による学士号または修士号を取得し、そのことが卒業証明書または大学からの公式なレター等で確認できる場合は、語学能力証明書（英語）の提出は免除とします。

*最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

※本学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

(3) 出願日程

出願手続のすべてが期日中に完了しない限り、出願を受け付けません。

Ⅱ期入試とⅢ期入試の併願は可能ですが、**出願書類等はすべて再度提出が必須**です。

	Ⅱ期 (2025年4月入学)	Ⅲ期 (2025年4月/9月入学)
入学検定料納入期間	2024年6月28日(金)～7月5日(金)	2024年11月8日(金)～11月15日(金)
出願期間	2024年6月28日(金)～7月5日(金)	2024年11月8日(金)～11月15日(金)
第一次試験(筆記)	2024年9月22日(日)	2025年1月19日(日)
第一次合格者発表	2024年9月26日(木)	2025年1月23日(木)
第二次試験(口述)	2024年10月5日(土)	2025年2月1日(土)
最終合格者発表	2024年10月10日(木)	2025年2月6日(木)

*一般入試はⅠ期を実施していません。

*入学時期は、出願時に選択(併願不可)してください。出願後の入学時期変更は認めません。

(4) 入学検定料

以下の①から③のいずれかの方法で、納入期間中に必ず入学検定料(30,000円)を納入してください。

①コンビニエンスストアでの支払い(別紙2を参照)

- ・ 入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・ コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>)にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。詳細は「【別紙1】コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。
- ・ 支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』を提出してください。
- ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「ウェブサイトでの申込」は23:00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23:30までとなりますのでご注意ください。
- ・ 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

②クレジットカード・中国オンライン決済による支払い(別紙3を参照)

- ・ クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/card/>)にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。
- ・ 支払い終了後、決済完了が表示されたウェブサイトの画面を提出してください。
- ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、**納入期間最終日は日本時間の23:00までとなりますのでご注意ください。**
- ・ 支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

③外国送金での支払い

- ・ 下記の要領に従い、金融機関より海外送金してください。現地金融機関において別途手数料がかかる場合は、下記金額とは別に窓口で支払ってください。
- ・ 「外国送金依頼書」のコピーを提出してください。

<海外送金要領>

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	32,500 円 (入学検定料 + 円為替手数料 2,500 円) 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で手続時にお支払いください。
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
送金先銀行名	三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank, Ltd.)
連絡事項	志願者本人の英字氏名 (Applicant's Name in English) 氏名の前に "35" を必ず記入してください。
支店名	江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch)
口座番号	普通預金 0035967FHL 口座番号欄には数字 7 文字とアルファベット 3 文字を記入してください。
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 1120014, Japan)
スウィフトコード	BOTKJPJT

(5) 入学検定料返還および免除制度 (別紙 4 を参照)

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

- ・入学検定料を所定額より多く支払った。
- ・入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- ・入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- ・入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

以下のケースに該当する場合は、入学検定料が免除になる場合があります。

- ・ 経済協力開発機構 (OECD) の開発援助委員会 (DAC) が発行する、「Least Developed Countries」 「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する者は、【別紙 3】「特定国からの志願者に対する入学検定料免除措置制度」を参照し、必要書類を提出してください。
- ・ 本研究科への入学後に国費外国人留学生となる可能性がある者は、出願前に留学センター (e-mail: in-cie@list.waseda.jp) までご相談ください。

(6) 出願書類作成上の注意

- ① **出願締切日を過ぎた書類は一切受け付けません。** 締切を過ぎた場合、出願は受け付けません。
- ② **出願に際して一度提出した書類・資料は、同年度の入試のために再使用することはできません。** また、商学研究科以外の他入試出願のために使用することもできません。

- ③ 出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願をしてください。また、本学から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ④ 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

(7) 出願書類一覧

出願および書類提出は、The Admission Office (TAO) から行ってください。TAO については、別紙 1 を参照してください。所定書式は、本研究科ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

提出物	対象	注意事項
顔写真 (縦 4 : 横 3)	全員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出願時から 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真 (タテ 4 : ヨコ 3 の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし) をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管しておいてください。 2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。 3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 4. 顔写真には加工・修正を施さないでください。 5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真 (スピード写真可) で撮影してください。 6. 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。
入学検定料収納証明書	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・入学検定料免除対象者は提出不要。
語学能力証明書 (英語)	該当者	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL (iBT: 70 点以上)、TOEIC (650 点以上)、IELTS (5.5 以上) いずれかのスコアを提出。 ・出願期間初日より遡って 2 年以内に受験したもののみ有効。 ・TOEFL iBT の My Best scores は採用しない。 ・TOEIC のスコアを提出する際は、紙の証明書をスキャンしたもののみ受け付けします。(会員ページのスクリーンショットは不可) ・英語による学士号または修士号を取得し、そのことが卒業証明書または大学からの公式なレター等で確認できる場合は、語学能力証明書 (英語) の提出を免除とする。
語学能力証明書 (日本語)	該当者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語プログラムで学士号を取得 (見込) でない方のみ提出。 ・日本語能力試験 N1 (旧試験では 1 級) または 日本留学試験 (記述を除いた合計 260 点以上) いずれかのスコアを提出。

各種証明書 ※下段参照	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語または英語で発行されたもの。発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書（原本）と併せて提出。 ・学歴に記載した全ての大学（学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む）の各証明書を提出。 <p>【中国の大学出身者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業（見込）証明書、学位取得（見込）証明書、成績証明書、Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate（直送）全て。
研究計画書	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書は2,000字以内（参考文献の字数も含める）。 研究テーマ（題目）を必ず明示し、具体的に記入。 ・第一志望の研究指導名、指導教員名を記入。 <p>（参照：https://www.waseda.jp/fcom/gsc/applicants/research）</p>
志望理由書	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・志望理由は500字程度 ・第一志望の研究指導名、指導教員名を記入。
パスポートのコピー	外国籍	<ul style="list-style-type: none"> ・顔写真掲載ページのコピーを提出。
在留カード両面のコピー または住民票のコピー	外国籍	<ul style="list-style-type: none"> ・出願時に在留資格を有している方のみ提出。 ・マイナンバーの記載された住民票は提出しないこと。
留学にかかる経費負担計画書	外国籍	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍であっても、日本の大学を卒業された方は提出不要。 ・本学に留学する間の総費用（修士課程は2年分の学費及び生活費）をどのように負担するのかについて記入。

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍上の性別情報を収集しています。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

各種証明書

証明書の種類	注意事項
卒業（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・学歴に記載した全ての大学（学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む）の各証明書を提出。 ・入学・卒業（見込）年月も記載されていること。 ・原本が出せない場合は、大学印が押印されていること。 <p>【中国の大学出身者】</p> <p>卒業証明書に卒業番号も記載されていること。記載がない場合は卒業証書のコピーを添えること。</p> <p>専科も提出必須。</p>
Online Verification Report of Higher	<p>【中国の大学出身者のみ提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学歴に記載した全ての大学（学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む）の各証明書を提出。

Education Qualification Certificate	<ul style="list-style-type: none"> ・出願期間内に本研究科（gsc-ad@list.waseda.jp）にメールで届くよう CSSD(https://www.chsi.com.cn/en/pvr/)に直送手配すること。 ・Certificate が本研究科に届いているかという問い合わせには回答しない。ただし、届いていない場合には本研究科事務所より連絡する。
学位取得（見込） 証明書	<p>【中国の大学出身者のみ提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学歴に記載した全ての大学（学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む）の各証明書を提出。
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・学歴に記載した全ての大学（学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む）の各証明書を提出。 ・複数ページに渡る場合、すべてのページに学校印が押印されていること。 ・在学中のすべての成績が記入されていること。 ・留学をしていた場合は、留学先の成績証明書も提出すること。ただし、本属校の成績証明書に留学先の成績が記載されている場合は提出不要。 <p>【中国の大学出身者】 専科の場合も提出必須。</p>
修了証明書または在籍 証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・過去、大学に非正規生として在籍していた場合は修了証明書を提出 ・現在、大学に非正規生として在籍している場合は在籍証明書を提出 ・例えば早稲田大学の場合、一般科目等履修生、日本語教育研究センター、各学部・研究科の交換留学など

（８）受験票

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、試験日の 2 週間前までに集合時間および集合場所を記載した受験票を発送します。試験日 1 週間前になっても受験票が届かない場合は、本研究科事務所までお問合せください。受験票は入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

2. 入学試験

(1) 試験日程

	Ⅱ期	Ⅲ期	試験/発表時間	会場
第一次試験 (筆記)	2024年9月22日(日)	2025年1月19日(日)	10:00～ 12:00	早稲田キャンパス
第一次試験合 格者発表	2024年9月26日(木)	2025年1月23日(木)	10:00～	11号館3階掲示板 本研究科ウェブサイト
第二次試験 (口述)	2024年10月5日(土)	2025年2月1日(土)	10:00～	早稲田キャンパス
最終合格発表	2024年10月10日(木)	2025年2月6日(木)	10:00～	11号館3階掲示板 本研究科ウェブサイト

*本研究科ウェブサイト: <https://www.waseda.jp/fcom/gsc/>

(2) 試験における注意事項

- ① 筆記試験は 9 題の問題のうち 2 題を選択し、解答してください。少なくとも 1 題は自分の志望する研究指導の分野に最も近いと判断される問題を選択してください。専門科目の答えは第二次試験の参考資料にします。

- ② 筆記試験の出題範囲は、本研究科ウェブサイト「試験科目と出題範囲」をご参照ください。
[URL] <https://www.waseda.jp/fcom/gsc/applicants/admission/master>
- ③ 口述試験は、筆記試験合格者のみ受験可能です。
- ④ 筆記試験合格者には、口述試験の集合時間や集合場所等が記載された通知を郵送します。
- ⑤ 国外出願者で、試験に際してビザが必要な国籍の方は、できるだけ早めに自国の日本国大使館・領事館に受験のための「短期滞在査証（ビザ）」を申請してください。なお、早稲田大学が「短期滞在査証（ビザ）」取得手続きの際の「招へい人」「身元保証人」になることはできません。
- ⑥ 受験上の注意事項については、p.10を熟読してください。

3. 入学手続

入学手続きは所定の期間内に、①入学手続情報の入力<UCARO>②入学手続料（入学金・学費・諸会費）の納入<銀行振込>、③入学手続書類提出<郵送>の3点を完了することにより、入学手続が完了します。

(1) 入学手続締切日

期	入学時期	入学手続料支払い締切	入学手続書類提出締切 (必着)	入学手続書類送付時期
Ⅱ期	2025年4月	2024年12月6日(金)	2025年2月14日(金)	10月に入学手続料の案内、 1月末に二次手続き案内
Ⅲ期	2025年4月	2025年2月14日(金)	2025年2月14日(金)	合格者発表と同時
	2025年9月	2025年7月18日(金)	2025年8月18日(月) 予定	6月に入学手続料案内、 7月末に二次手続き案内

(2) 入学手続書類

- ① 学費等振込領収書のコピー
- ② 住民票
- ③ 卒業証明書、成績証明書（学歴に記載した全ての大学） **原本**
- ④ 修了証明書または在籍証明書（大学に非正規生として在籍していた場合のみ） **原本**
- ⑤ 語学能力証明書(英語) **原本**※
- ⑥ 研究倫理に関する誓約書

※語学スコアについて

- ・TOEFL iBT : TOEFL 公式サイト[URL] <https://www.ets.org/Institution> より 直送手配してください。
Code:4800(Department Code の指定はありません)
- ・IELTS (アカデミックモジュール) : IELTS 公式サイト[URL] <https://www.ielts.org/> より直送手配してください。
Test Report Form 送付先 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 11 号館 3 階
早稲田大学大学院商学研究科 (入試係)

【中国の大学出身者のみ提出】

- ・学位取得証明書（学歴に記載した全ての大学） **原本**

出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学院入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学院入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

一度提出した書類および納入した入学金、学費、諸会費は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費、諸会費のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費、諸会費を入学希望研究科の費用に振り替えることができます（入学手続き期間が全く重ならない研究科間に限られます）。
 手続方法等の詳細については、合格者に送付される「入学手続きの手引き」をご参照ください。

(3) 留学ビザ

入学後の留学ビザ手続き、必要書類等の詳細については別紙 5「在留資格「留学」の取得について」をご参照ください。
 出願時に入学時以降まで有効な在留資格を有していても、個々の事情により、入学後の在留資格の更新・変更が許可されない場合があります（現在保持している在留資格の根拠となる活動を、正当な理由なく継続して3ヶ月以上行っていない場合など）。入学後の在留資格更新・変更の取得については、本学は一切保証できません。必ず出入国在留管理局に確認し、各自の責任において出願してください。

(4) 入学金・学費・諸会費 2025年4月入学の場合

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学 費		諸 会 費			合 計	
			授業料	演習料	学会費	学友会費			
					会費	入金	会費		
初年度	入学時	300,000	335,000	1,000	1,000	1,000	1,250	1,500	640,750
	(春学期)								
	秋学期		335,000	1,000	1,000		1,250	1,500	339,750
	計	300,000	670,000	2,000	2,000	1,000	2,500	3,000	980,500
2年度	春学期		485,000	1,000	1,000		1,250	1,500	489,750
	秋学期		485,000	1,000	1,000		1,250	1,500	489,750
	計		970,000	2,000	2,000		2,500	3,000	979,500

*2025年度以降の演習料および諸会費は改定となることがあります。*早稲田大学以外の出身者は標準修業最終学年最終学期（2年次）に学費・諸会費として校友会費40,000円（年額5,000円の10年間分を前納割引）を徴収します。

*本学、本学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続きの手引き」をご参照ください。

(5) 奨学金制度

詳細については、入学手続の手引きとともに送付する「奨学金情報 Challenge」等を参照してください。なお、外国人留学生の方は奨学金制度が異なりますので、以下のウェブサイトより留学センターの情報を参照してください。

[URL] <https://www.waseda.jp/inst/cie/life/aid>

(6) 教育職員免許状

本研究科修士課程では、次に挙げる教科の教育職員免許状を取得できます。これらの免許状を取得するためには、取得を希望する各教科の第1種免許状を取得している（または、取得見込みである）ことが必要です。各免許状の取得要件等詳細は、本研究科事務所にお尋ねください。

中学校教諭専修免許状：社会

高等学校教諭専修免許状：商業、公民

*本研究科では、高等学校教諭専修免許状「地理・歴史」の課程認定を受けておりません。

4. 受験上の注意事項

- ・ 基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・ 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・ 上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・ 欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - ②筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身に着けることを含む）。
 - ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室または別席での受験を求めること。
- ・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき退学を含む懲戒処分の対象となることがあります。

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立ていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

<受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合>

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合わせください。

早稲田大学大学院商学研究科（入試係）

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

早稲田大学大学院商学研究科（早稲田キャンパス 11 号館 3 階）

TEL 03-32025369（お問合せ時間：月～金 9 時～17 時）

E-mail gsc-ad@list.waseda.jp FAX 03-5273-4371

<https://www.waseda.jp/fcom/gsc/applicants/admission/master>